

【Internet Navigware製品の動作環境】(2020年10月30日版)

本表では、Internet Navigware製品(サーバ製品、クライアント製品含む)の動作環境を記載しています。
本表に掲載していない製品につきましては、対応方法や対応予定時期が決まり次第、掲載していきます。
なお、本表は予告なしに情報を更新する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●表の見方

表の見方を以下に示します。

[サーバ製品]

製品インストール用サーバOS:

製品をインストールするサーバ用OSを示します。

製品インストール用仮想環境:

製品をインストールするゲストOSとして使用可能な仮想環境製品を示します。

データベース:

サーバ製品が対応しているデータベース種別を示します。

受講者用クライアントOS:

受講者が受講したり、教育管理者が成績を参照したりする際に、使用可能なクライアントOSを示します。

受講者用クライアントブラウザ:

受講者が受講したり、教育管理者が成績を参照したりする際に、使用可能なブラウザを示します。

SCORM学習、レーダーチャート、円グラフの表示:

SCORM教材を用いた学習を行う、ランダム抽出テストの分析結果でレーダーチャートを表示する、または成績参照のアンケート回答内容詳細で選択肢の分布を円グラフで表示する場合に必要なソフトウェアを示します。

管理コマンド、データ抽出コマンドの使用:

管理コマンドやデータ抽出コマンドをリモート接続で実行する場合に必要なソフトウェアを示します。

[クライアント製品]

クライアントOS:

製品をインストールするクライアント用OSを示します。

クライアントブラウザ:

製品をインストールする際に、あらかじめインストールされている必要があるブラウザを示します。

レーダーチャートの表示

ランダム抽出テストの分析結果でレーダーチャートを表示する場合に必要なソフトウェアを示します。

教材変換ツール:

教材作成キットProfessional製品に組み込まれた機能で、PowerPointプレゼンテーションファイルをInternet Navigware教材を変換する場合に必要なソフトウェアを示します。

●対応状況

対応状況の見方を以下に示します。

○: サポートしています。留意事項がある場合、「※」として表の下に注釈がある場合があります。

△: 製品標準では対応していませんが、個別対応が可能です。詳細は、注釈を参照してください。

×: サポートしていません。

●更新内容(過去の更新履歴は、別シートに記載しています)

3.8版 2020年10月30日 サポート期限が切れたWindows Server 2008/2008R2、Windows 7の情報を削除しました。

Oracle Java SEによるJava Appletsのサポート期限が切れたため、SCORM学習、レーダーチャート、円グラフの表示のサポートを×にしました。

マイクロソフト社によるOffice 2010のサポートが終了したため、教材変換ツールのサポートを×にしました。

サポート対象のクラウド環境のサービスが終了したため、クラウド環境シートを削除しました。

【Internet Navigware動作環境(Windows版)】

動作環境(Windows版)				Enterprise LMS Server						
				V9.0L41		V9.0L40	V9.0L30	V9.0L21	V9.0L20	V9.0L10
				64bit	32bit					
製品インストール用サーバOS	Microsoft® Windows Server® 2012	Foundation、Standard、Datacenter		○(※11)	○(※11,13)	○(※11,13)	×	×	×	×
	Microsoft® Windows Server® 2012 R2	Foundation、Standard、Datacenter		○(※12)	○(※8,12)	○(※8,12)	×	×	×	×
	Microsoft® Windows Server® 2016以降	Essentials Edition、Standard Edition、Datacenter Edition		×	×	×	×	×	×	×
製品インストール用仮想環境	VMware®	vSphere		○	○	○	×	×	×	×
	Hyper-V™			○	○	○	×	×	×	×
データベース	Microsoft® SQL Server® 2008 (32bit/64bit)	Standard、Enterprise	SP3以前 SP4	×	×	×	×	×	×	×
	Microsoft® SQL Server® 2008 R2 (32bit/64bit)	Workgroup、Standard、Enterprise	SP2以前 SP3	×	×	×	×	×	×	×
	Microsoft® SQL Server® 2012	Standard、Enterprise	SP3以前 SP4	×	×	×	×	×	×	×
	Microsoft® SQL Server® 2014	Standard、Enterprise	SP2以前 SP3	×	×	×	×	×	×	×
	Microsoft® SQL Server® 2016	Standard、Enterprise	SP1以前 SP2	×	×	×	×	×	×	×
	Microsoft® SQL Server® 2019以降			×	×	×	×	×	×	×
	Oracle® Database 11g Release 2 (32bit/64bit)	Standard Edition One、Standard Edition、Enterprise Edition	11.2.0.1~11.2.0.3 11.2.0.4	×	×	×	×	×	×	×
	Oracle® Database 12c (32bit/64bit)	Standard Edition One、Standard Edition、Enterprise Edition	12.1.0.1	○	○	×	×	×	×	×
			Standard Edition 2、Enterprise Edition	12.1.0.2	○	○	×	×	×	×
			12.2.0.1以降	×	×	×	×	×	×	×
	Symfoware Server	Standard Edition、Enterprise Edition	8.0.0	×	×	×	×	○	○	○
			V10.1.0	×	×	○	○	×	×	×
			V11.1.0	○	○	×	×	×	×	×
上記以外のEdition、バージョン			×	×	×	×	×	×	×	
受講者用クライアントOS	Windows® 8.1 (※4、※5)	(無し) Pro、Enterprise		○	○	○	○	○	○	
	Windows® 10 (※4、※6、※15)	Home Pro Enterprise Education		○	○	○	○	○	○	
受講者用クライアントブラウザ	Windows® Internet Explorer® 11(※7)	Windows 8.1/10でサポート		○(※17)	○(※17)	○(※18)	○	○	○	
	Microsoft® Edge			×	×	×	×	×	×	
	その他(Chrome、Firefoxなど)			×	×	×	×	×	×	
Interstage管理コンソール用ブラウザ	Windows® Internet Explorer® 11(※8)	Windows 8.1(※9)、Windows Server 2012 R2(※10)でサポート。Windows 10のInternet Explorer 11は非サポート		○	○	○	×	×	×	

	Microsoft® Edge		x	x	x	x	x	x	x
SCORM学習、レーダーチャート、円グラフの表示(※1)	Oracle Java™ SE 7		x	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 8		x	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 9以降		x	x	x	x	x	x	x
	富士通 Java(Interstage JBK) (※16)		○	○	○	x	x	x	x
管理コマンド、データ抽出コマンドの使用(※2)	Oracle Java™ SE 7		○	○	○	○	○	○	○
	Oracle Java™ SE 8(Windows x86)		x	○(※17)	△(※18)	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 8(Windows x64)		○(※17)	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 9、10(non-LTS)(※3)		x	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 11(LTS)(※3)		○(※17)	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 12~14(non-LTS)(※3)		x	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 15(non-LTS)(※3)		○(※17)	x	x	x	x	x	x
	Oracle Java™ SE 16以降、OpenJDK その他ベンダーのJDK		x(※19)	x(※19)	x	x	x	x	x

※1 SCORM教材を用いた学習を行う、ランダム抽出テストの分析結果でレーダーチャートを表示する、または成績参照のアンケート回答内容詳細で選択肢の分布を円グラフで表示する場合に必要なソフトウェアです。

Oracle Java SEのJava Appletsサポートが終了したため、サポート対象外となります。

※2 管理コマンドやデータ抽出コマンドをリモート接続で実行する場合に必要なソフトウェアです。

※3 Oracle Java SEは、LTS(Long Term Support:長期サポート)版のみ長期サポートされます。non-LTS版は、次版リリース時に旧版のサポートが終了となります。したがって、上記一覧で「○」となってもサポートが終了している場合があります。詳細は、Oracle Java SEロードマップ (<https://www.oracle.com/jp/java/technologies/java-se-support-roadmap.html>) を参照ください。

※4 Windows® 8.1、Windows® 10は64ビット版に対応しています。ただし、Internet Explorerは、拡張保護モードを無効にした状態のみサポートしています。

※5 Windows® 8.1を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/8_1/i-navi.txt

※6 Windows® 10を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/10/inavi_lms.txt

※7 Internet Explorer® 11を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

<http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/ie11/r-navi.txt>

また、エンタープライズモードでの動作もサポートします。留意事項は、上記URLを参照してください。

※8 Internet Explorer® 11を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

<http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/ie11/is-apsr2.txt>

※9 Windows® 8.1を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/8_1/iaps.txt

※10 Windows Server® 2012 R2を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/2012_r2/iaps.txt

※11 Windows Server® 2012を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/winsv2012/r-i_navi.txt

※12 Windows Server® 2012 R2を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

http://software.fujitsu.com/jp/products/syskou/windows/2012_r2/i-navi.txt

※13 Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012上のWOW64(Windows 32-bit on Windows 64-bitサブシステム)上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

※14 SQL Server 2000からSQL Server 2014、またはSQL Server 2016に移行する場合、留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/Images/sql2016rmrk.pdf>

※15 Windows 10の更新プログラム(Feature Update、Quality Update、Security Update)は、基本的にサポートします。

ただし、致命的な不具合等が確認された場合、本ページで情報公開します。

※16 富士通製Java(Interstage JBK)を使用する場合は、緊急修正(V9.0L41(32bit版):T014989WP-01、V9.0L41(64bit版):T014990XP-01、V9.0L40:T009391WP-02)の適用が必要です。V9.0L30以前の場合、V9.0L40以上にレベルアップが必要です。

※17 TLS 1.2に対応するためには、Interstage Application Serverの緊急修正の適用が必要です。(要サポートデスク契約)

詳細は、下記URLを参照ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/documents/products/software/resources/technical/interstage/apserver/notes/iaps-tls12.pdf>

※18 TLS 1.2には対応していません。V9.0L41へのレベルアップをご検討ください。

※19 対応可否につきましては、富士通サポートデスクにお問い合わせください。(要サポートデスク契約)

※ 対応製品は、すべて日本語版となります。

本一覧で「○」となっている場合でも、ベンダーのサポートが終了した製品は、基本的に富士通としてのサポートも終了となります。

【Internet Navigware動作環境(クライアント製品)】

動作環境(クライアント)			教材作成キット Professional						成績管理サービス			Personal (※1)				コンテンツマネージャ (※1)			
			V9.0L42	V9.0L41	V9.0L40	V9.0L22	V9.0L21	V9.0L20	V9.0L10	V9.0L42	V9.0L40	V9.0L10	V9.0L41	V9.0L40	V9.0L30	V9.0L10	V9.0L41	V9.0L40	V9.0L10
クライアントOS	Windows® 8.1(32/64bit)(※5、※6)	(無し) Pro、 Enterprise	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×
	Windows® 10(※7、※12)	Home Pro Enterprise Education	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○(※11)	×	×	×	○(※11)	×	×
クライアントブラウザ(※2)	Windows® Internet Explorer® 11(※8)	Windows 8.1/10でサポート	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	Microsoft® Edge		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	その他(Chrome、Firefoxなど)		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
リーダーチャートの表示(※3)	Oracle Java™ SE 7		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-
	Oracle Java™ SE 8		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-
	Oracle Java™ SE 9以降		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-
			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-
教材変換ツール(※4)	Microsoft® Office PowerPoint® 2010		×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Microsoft® Office PowerPoint® 2013(※9)		○	○	×	×	×	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Microsoft® Office PowerPoint® 2016(※9、※10)		○	○	×	×	×	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Microsoft® Office PowerPoint® 2019以降		×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ※1 Internet Navigware Personal、およびInternet Navigwareコンテンツマネージャは、サーバ製品からダウンロード可能です。
Internet Navigwareコンテンツマネージャは、サーバが動作するOSでも動作可能です。
 - ※2 クライアント製品を使用する際に、インストールされている必要があるソフトウェアです。いずれかのバージョンのブラウザがインストールされている必要があります。
 - ※3 ランダム抽出テストの分析結果でリーダーチャートを表示する場合に必要なソフトウェアです。
Oracle Java SEのJava Appletsサポートが終了したため、サポート対象外となります。
 - ※4 教材作成キットProfessional製品に組み込まれた機能で、PowerPointプレゼンテーションファイルをInternet Navigware教材を変換する場合に必要なソフトウェアです。
 - ※5 64bit版では、WOW64(Windows 32-bit on Windows 64-bitサブシステム)上で、32ビットアプリケーションとして動作します。
 - ※6 Windows® 8.1を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。
<http://software.fujitsu.com/ip/products/svskou/windows/8.1/i-navi.txt>
 - ※7 Windows® 10を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。
http://software.fujitsu.com/ip/products/svskou/windows/10/inavi_lms.txt
 - ※8 Internet Explorer® 11を使用している場合の留意事項があります。詳細は、下記URLを参照してください。
<http://software.fujitsu.com/ip/products/svskou/windows/ie11/r-inavi.txt>
また、エンタープライズモードでの動作もサポートします。留意事項は、上記URLを参照してください。
 - ※9 Microsoft PowerPoint 2013から「Web ページとして保存」機能が削除されました。したがって、PowerPoint 2013、およびPowerPoint2016の場合は「HTMLファイル」に変換することはできません。「画像ファイル」に変換してください。
 - ※10 PowerPoint変換ツールを起動すると、「Microsoft PowerPointがサポート対象外のバージョンです。」というメッセージが表示されますが、メッセージを無視して操作を続けることは可能です。ただし、他のバージョンのMicrosoft PowerPointと同様、変換後の教材がお客様の意図したとおりの動作になるかは教材の作りによるため、すべての教材がお客様の意図したとおりに変換されることを保証するものではありません。
 - ※11 Internet Navigware Personal、およびInternet NavigwareコンテンツマネージャをWindows 10環境でご利用いただく場合の留意事項があります。詳細は以下の入力フォームから、お問い合わせください。
<http://www.fujitsu.com/jp/services/business/training-education-services/elearning/contact/>
 - ※12 Windows 10の更新プログラム(Feature Update、Quality Update、Security Update)は、基本的にサポートします。ただし、致命的な不具合等が確認された場合、サポート対象外となる場合があります。
- ※ 対応製品は、すべて日本語版となります。
本一覧で「○」となっている場合でも、ベンダーのサポートが終了した製品は、基本的に富士通としてのサポートも終了となります。

●更新履歴(更新箇所は、赤字になっています)

1. 0版 2010年09月30日 新規作成
1. 1版 2010年10月06日 留意事項のリンク先を、Internet Navigware製品の個別留意事項に直接リンクするように修正しました。
1. 2版 2010年11月17日 64ビット版に対応していないOSとして、Windows Server® 2008を追加しました。
サーバ製品(Windows)の※6に、留意事項を追加しました。
Oracle® Database 10g Release 2に10.2.0.4を追記しました。
SQL Server® 2008/2008 R2、Oracle® Database 10g/11gに、(32bit/64bit)を追記しました。
VMware Infrastructureに、version 3.5を追加しました。
Interstage管理コンソール用OS/ブラウザを追加しました。
Oracle® Database 10g Release 2に10.2.0.5を追記しました。
1. 3版 2010年11月19日 SQL Server 2005にService Pack 4を追加しました。
1. 4版 2010年12月22日 Windows Server 2008 R2 Service Pack 1、およびWindows 7 Service Pack 1を追加しました。
1. 5版 2011年04月06日 教材作成キット Professional V9.0L22の情報を追加しました。
1. 6版 2011年04月11日 Internet Explorer 9の情報を追加しました。
1. 7版 2011年05月02日
1. 8版 2011年10月11日 サーバ製品(Windows)に、Internet Navigware V9.0L30の情報を追加しました。
Oracle® Database 11g Release 2に11.2.0.2の情報を追加しました。
SQL Server® 2008 SP2/2008 R2 SP1の情報を追加しました。
Symfoware Server 10.1.0の情報を追加しました。
クライアント製品にWindows 7 (64bit) の情報を追加しました。
1. 9版 2011年12月16日 サーバ製品(Windows)に、VMware® vSphere 5の情報を追加しました。
2. 0版 2012年10月10日 Internet Navigware Enterprise LMS Server V9.0L40の情報を追加しました。
Internet Navigware 教材作成キット Professional V9.0L40の情報を追加しました。
Internet Navigware 成績管理サービス V9.0L40の情報を追加しました。
Internet Navigware Personal V9.0L40の情報を追加しました。
Internet Navigware コンテンツマネージャ V9.0L40の情報を追加しました。
SQL Server® 2008 SP3の情報を追加しました。
SQL Server® 2008 R2 SP2の情報を追加しました。
SQL Server® 2012の情報を追加しました。
Java™ SE Runtime Environment 7の情報を追加しました。
2. 1版 2012年12月26日 Windows Server 2012、Windows 8、Internet Explorer 10の情報を追加しました。
2. 2版 2013年08月12日 Internet Navigware 教材作成キット Professional V9.0L41の情報を追加しました。
2. 3版 2014年02月10日 Internet Navigware Enterprise LMS Server V9.0L41の情報を追加しました。
Windows Server 2012 R2、Windows 8.1の情報を追加しました。
SQL Server® 2012 Service Pack 1、Oracle® Database 12c、Symfoware Server 11.1.0の情報を追加しました。
2. 4版 2014年08月25日 SQL Server® 2012 Service Pack 2、SQL Server® 2014の情報を追加しました。
2. 5版 2015年02月10日 Oracle® Database 11g Release 2に11.2.0.4の情報を追加しました。
SQL Server® 2008 Service Pack 4、SQL Server® 2008 R2 Service Pack 3の情報を追加しました。
Java™ SE Runtime Environment 8の情報を追加しました。
サポート期限が切れたOS、ブラウザ、Java、Microsoft Office、およびInternet Navigware V8.0以前の情報を削除しました。
※上記情報の削除に伴い、留意事項の順序等を変更しました(内容に変更はありません)
2. 6版 2015年04月10日 存在しない製品の情報(Windows Server 2012 Service Pack 1)が掲載されていたので削除しました。
2. 7版 2015年08月07日 SQL Server® 2014 Service Pack 1の情報を追加しました。
Internet Explorer 11のエンタープライズモードの情報を追加しました。
サポート期限が切れたSQL Server® 2000、Windows Server 2003、Windows Server 2003 R2の情報を削除しました。
2. 8版 2015年12月25日 Windows® 10、Microsoft® Edgeの情報を追加しました。
教材作成キット Professional V9.0L42、成績管理サービス V9.0L42の情報を追加しました。

2. 9版 2016年01月29日 Oracle® Database 12cに12.1.0.2の情報を追加しました。
Microsoft Office 2016の情報を追加しました。
サポート期限が切れたWindows® 8、Internet Explorer7、8の情報を削除しました。
Internet Explorer 10をサポートするOSがWindows Server 2012のみとなったため、受講者クライアントのサポートブラウザから削除しました。
Microsoft製品は、最新のService Packが適用された環境のみサポートされるため、旧ServicePackを非サポートとしました。
同様に、Oracle製品は、最新のパッチセットが適用された環境のみサポートされるため、旧パッチセットを非サポートとしました。
クラウド環境に、FUJITSU Cloud Service K5の情報を追加しました。
3. 0版 2016年08月05日 サポート期限が切れたe-Learning Pack、サーバ製品(Linux)、教材作成キット Professional V8.0、SQL Server 2005の情報を削除しました。
SQL Server 2014 Service Pack 2の情報を追加しました。
SQL Server 2016の情報を追加しました。
3. 1版 2017年01月10日 SQL Server 2016 Service Pack 1の情報を追加しました。
3. 2版 2017年04月12日 サポート期限が切れたWindows Vista、およびInternet Explorer 9の情報を削除しました。
3. 3版 2017年10月11日 サポート期限が切れた教材作成キットV8.0L10/V8.0L20、およびMicrosoft Office 2007の情報を削除しました。
3. 4版 2018年01月29日 SQL Server 2012 Service Pack 4の情報を追加しました。
3. 5版 2018年03月30日 Windows Server 2016、Java SE 9、Java SE 10の情報を追加しました。
3. 6版 2018年04月20日 Internet Navigware Personal、Internet Navigware コンテンツマネージャを利用する場合の留意事項を追記しました。
3. 7版 2019年03月11日 SQL Server 2014 Service Pack 3、SQL Server 2016 Service Pack 2、Java SE 11の情報を追記しました。
3. 8版 2020年10月30日 サポート期限が切れたWindows Server 2008/2008R2、Windows 7の情報を削除しました。
Oracle Java SEによるJava Appletsのサポート期限が切れたため、SCORM学習、レーダーチャート、円グラフの表示のサポートを×にしました。
サポート対象のクラウド環境のサービスが終了したため、クラウド環境シートを削除しました。